

【ページ番号検索】市ホームページには「ページ番号検索」機能があります。7桁の番号を入力すると直接該当ページにアクセスできます。(掲載例 : HP 1234567)

「長良川大学」記念講演会

受講
無料

●アジアのうまい文化～日本と東南アジアの発酵食品～

◆日時 2月7日(土)午後2時～3時30分 ◆場所 ぎふメディアコスモスみんなのホール(司町40-5) ◆講師 横山智さん(名古屋大学大学院教授) ◆定員 150人程度 ◆申込・問 2月2日(月)(必着)までに市ホームページの申込フォームまたはファックス・Eメール※男女共生・生涯学習推進課(☎214-4792・㈹265-8665・✉ danjo-gakushu@city.gifu.gifu.jp)へ。申込者多数の場合は抽選。
※郵便番号・住所・氏名、電話番号を記入。◎単位認証式を同時開催。HP 1012385



地域共生社会を考える講演会

～つながり、支え合う地域へ みんなでつくる地域共生社会～

受講
無料

◆日時 2月18日(水)午後7時～8時30分 ◆場所 東部コミュニティセンター(芥見4-80) ◆内容 地域の福祉活動を支援するCSW(コミュニティソーシャルワーカー)の取り組み紹介、地域での身近な課題を考えるワークショップ ◆申込 2月5日(木)午後5時までに市ホームページの申込フォームまたは電話で市社会福祉協議会へ。問 重層的支援推進室(☎214-2797、市社会福祉協議会(☎255-5511



畜産センターの催し

受講
無料

●生花で作る春色のブーケワークショップ
スイートピー、ガーベラなどの生花を使ってブーケを作ります。 ◆日時 2月10日(火)午前10時～正午、午後1時30分～3時30分 ◆定員 各15人 ◆参加費 2,500円(材料費) ◆申込・問 1月26日(月)までに電話または直接畜産センター公園管理事務所(椿洞776-4・☎214-6333(午前9時～午後5時))へ。申込者多数の場合は抽選。 ◎詳細は、岐阜市畜産センター公園ホームページに掲載。



障がいのある人向け生活講座

受講
無料

●歯とお口の健康 ◆日時 2月18日(水)午後2時～3時30分 ◆場所 市民福祉活動センター2階大会議室(都通2-2) ◆対象者 市内在住・在勤で障がいのある人 ◆定員 20人 ◆申込・問 1月22日(木)～2月10日(火)に岐阜市障害者生活支援センターホームページの申込フォームまたは電話もしくは申込用紙をファックスで障害者生活支援センター(☎254-9204・FAX254-9205)へ。先着順。 詳細はこちら⇒



岐阜けいりん



●岐阜競輪(FⅡ)本場開催

◆期間 1月19日(月)～21日(水) 開門：午前9時50分 ◆場所 岐阜競輪場(東栄町5-16-1) ◎詳細は、岐阜けいりんホームページに掲載。 問 競輪事業課(☎245-3161

●場外発売

◆大宮記念競輪(GⅢ) 1/15㊁・16㊁・17㊁・18㊁
◆大垣競輪(FⅠ) 15㊁・16㊁・17㊁
◆玉野競輪ナイター(FⅠ) 15㊁・16㊁・17㊁
◆武雄競輪ナイター(FⅠ) 18㊁・19㊁・20㊁
◆立川競輪(FⅠ) 19㊁・20㊁・21㊁
◆広島競輪(FⅠ) 21㊁・22㊁・23㊁
◆いわき平記念競輪(GⅢ) 22㊁・23㊁・24㊁・25㊁
◆四日市競輪ナイター(FⅠ) 24㊁・25㊁・26㊁
◆小田原競輪(FⅠ) 25㊁・26㊁・27㊁
◆熊本競輪(FⅠ) 27㊁・28㊁・29㊁
◆西武園競輪ナイター(FⅠ) 27㊁・28㊁・29㊁
◆高松記念競輪in小松島(GⅢ) 29㊁・30㊁・31㊁・2/1㊁
◆宇都宮競輪(FⅠ) 31㊁・2/1㊁・2/2㊁

2月の日曜・夜間救命講習

受講
無料

◆日時・場所・内容

右表のとおり
①普通救命講習Ⅰ=心肺蘇生法、AED、止血法など3時間
②ステップアップ講習=救命入門コースまたはeラーニング講習
受講者を対象、実技など2時間
③救命入門コース=胸骨圧迫、AEDなど1時間30分
④小児救命(普通救命講習Ⅲ)=小児、乳児、新生児の傷病者を対象とした心肺蘇生法、AED、止血法など3時間
◆対象者 岐阜市・瑞穂市・山県市・本巣市・北方町内に在住・在勤・在学の人
◆定員 各20人程度(岐阜北消防署・山県消防署は各10人程度)
◆申込 各開催日前日までに開催消防署へ電話または直接申し込む。各開催日の1週間前までは市ホームページの申込フォームでも申し込み可。

時間／①④:00～12:00、②10:00～12:00、③19:00～20:30

HP 1001521

岐阜市医師会市民公開講座 救急講演会と応急手当の体験

受講
無料

◆日時

2月28日(土)午後2時～4時

◆場所

ホテルグランヴェール岐山(柳ヶ瀬通6-14)

◆内容

・講演「あなたの大切な人を救うために」・心肺蘇生法の実習

◆定員

60人 ◆申込・問 2月25日(水)までに電話またはファックス・Eメール※で岐阜市医師会(☎255-1550・㈹255-1555・✉ gmed@city.gifu.med.or.jp)へ。申込者多数の場合は抽選。

※住所、氏名、電話番号、メールアドレスを記入。

ドリームシアター岐阜の催し



①親子セミナー

①おうちでできる 米粉パンを作ろう
②アンコールセミナー 生地からのピザ作り
③プロから学ぶ 盲導犬訓練士

◆期日

3月1日(日)

◆時間

①午前9時30分～正午 ②午後1時30分～4時 ③午後1時30分～3時30分 ◆対象者 小中学生(義務教育学校1～9年生)と保護者 ◆定員 ①②各6組 ③15組

②ちびっこ親子セミナー コース講座

●はじめての英語遊び

◆日時 3月5日・12日・19日の各(火)午前10時～11時30分(全3回)

◆対象者・定員 1歳6か月～3歳児と保護者/8組

【共通】◆申込・問 2月10日(火)(必着)までに往復はがき※をドリームシアター岐阜(〒500-8813明徳町6・☎262-2811)へ郵送またはドリームシアター岐阜ホームページの申込フォームから申し込む。申込者多数の場合は抽選。※セミナー名、郵便番号・住所、氏名(ふりがな)、保護者氏名、電話番号、①は学年を記入。

◎参加費など、詳細はホームページに掲載。 詳細はこちら⇒

ながら川ふれあいの森の催し

●森林教室「森のお雛様づくり」

木の実と布を使って、ひな人形を作ります。

◆日時

2月8日(日)午前10時～11時30分

◆場所

ながら川ふれあいの森多目的室(三田洞字日向平211)

◆定員

15人 ◆参加費 500円

◆申込・問 1月22日(木)～2月7日(土)に電話で四季の森センター(☎237-6677(午前9時～午後5時))へ。先着順。

※持ち物は問い合わせ。

火災から命を守るために今できる対策をしましょう

●住宅用火災警報器の設置を行います

住宅用火災警報器は、火災から命を守るために非常に有効な機器です。寝室などへの設置が義務付けられており、10年を目安に交換が必要です。次の人に對象に、住宅用火災警報器の購入と取り付けを実施しています。

◆対象者

次の①～③のいずれかに該当する人

①65歳以上の高齢者ののみの世帯 ②要介護認定者

③身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人

◆費用

機器1つにつき3,000円程度

◆申込

電話で消防本部予防課へ

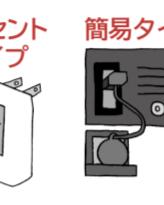
●感震ブレーカーを設置しましょう

過去の大地震では、電気ストーブが転倒して出火するなど、電気が原因の火災が多発しました。感震ブレーカーは震度5強相当の地震を感知すると、電気を自動で遮断し、地震時の電気火災を防ぎます。

◆種類 分電盤タイプ(内蔵型・後付型)、コンセントタイプ、簡易タイプ

◎詳細は、市ホームページ(HP 1001490)に掲載。

【共通】問 消防本部予防課(☎262-7163



家具の転倒から身を守りましょう

～居室の家具固定を無料で実施～

無料



柳津高齢者福祉センターの1日講座

●オーラルフレイル～お口のケアが大切ってご存じですか？～

受講
無料

◆日時

2月24日(火)午前10時～11時

◆対象者・定員

市内在住の60歳以上の人／15人

◆申込・問

1月30日(金)(必着)までに往復はがき※を郵送または返信用はがきを持参して直接柳津高齢者福祉センター(〒501-6115柳津町丸野1-34・☎387-1333(日曜・祝日を除く午前9時～午後5時))へ。申込者多数の場合は抽選。※講座名、郵便番号・住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、返信表面にも郵便番号・住所、氏名を記入。

子ども・若者の皆さんへ あなたの意見を聞かせてください

市は、子ども・若者が関わる施策について、子ども・若者から意見を聞いて政策に反映すること、いつでも気軽に意見が言える場所を作ることを目指し、取り組みを進めています。

●子ども・若者と 市役所職員の意見交流会を開催



まちづくりに関するテーマについて、市役所職員と話してみませんか。皆さんが普段思っていることやアイデアで、岐阜市が変わるかもしれません。

◆日時

2月19日(木)午後6時30分～8時30分

◆場所

市庁舎12階第1・2研修室

◆対象者

中学1年生(義務教育学校7年生)～29歳の人

◆申込

1月15日(木)～2月6日(金)に市ホームページの申込フォームから申し込む。

●子ども・若者モニター「オトノネ」のメンバーを募集

継続的に市に意見を言ってくれる人を募集します。オトノネには「オト＝音」、「ネ＝根っこ、子」という意味があり、子ども・若者の意見を根から吸い上げるという願いが込められています。ぜひ登録して、あなたの意見を聞かせてください。

◆活動内容

市からのアンケートに回答など

◆活動期間

4月1日(火)から

◆応募資格

小学1年生(義務教育学校1年生)～29歳の人

◆申込